

【高等学校用】

令和2年度学校評価 計画

達成度（評価）	
A	: 十分達成できている
B	: おおむね達成できている
C	: やや不十分である
D	: 不十分である

<b>1 前年度 評価結果の概要</b>	どの評価項目も概ね達成できたと考えるが、なかでも心の教育、進路保障、キャリア教育、高校魅力づくりの推進については、成果がよく現れた。今年度、新設された「高校魅力づくりの推進」では、積極的に地元有田町と連携・協力し、様々な活動を行うことができたが、このことは重点目標の1つである地域連携と特色ある教育の推進にも繋がった。来年度以降も本校の魅力を高めるよう努めたい。一方、学力向上、開かれた学校づくりについては、満足いくものとならなかった。指導体制、方法がマンネリ化しているきらいがあり、教員の考え方や指導と生徒、保護者の意識や行動にも一部ずれが見られた。反省と工夫を怠らず、継続的・計画的指導が必要であると考え、そのために学校評価をPDCAサイクルに活用し、常に業務改善を行ってきたい。次年度は、創立120周年の節目を迎えるにあたり、今年度の成果を踏まえて、あらゆることが共通理解のもと全校的な取り組みとなるよう意識したい。
----------------------	---

<b>2 学校教育目標</b>	平和で民主的な社会の形成者として、個性豊かで人間愛に満ち、国際的視野に立つて社会に貢献できる、心身ともに健全な人間を育成する。
-----------------	---

<b>3 本年度の重点目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①あいさつ、服装、マナー指導の徹底と思いやりの心の醸成</li> <li>②進路保障に繋ぐ学力向上、資格取得、部活動</li> <li>③生徒、職員の心身の健康増進</li> </ul>
-------------------	--

4 重点取組内容・成果指標	中間評価	5 最終評価	
---------------	------	--------	--

(1) 共通評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者
評価項目	重点取組	成果指標 (数値目標)	具体的取組	進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
				●学力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>○(学校独自重点取組)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎学力の定着(基礎カテストへの取り組み強化)</li> </ul> </li> <li>○(学校独自重点取組・任意)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・資格検定取得の奨励と進路保障</li> <li>・調査前学習会の実施、欠点の解消。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○(学校独自成果指標)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・全校生徒の年間平均得点を7点以上。</li> <li>・事後指導対象者0を目指す。</li> </ul> </li> <li>○(学校独自成果指標・任意)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジュニアマイスター認定50名、校内表彰20名以上を目指す。</li> <li>・生徒・保護者が望む就職・進学先への合格率100%を達成する</li> <li>・欠点科目1科目以内となる指導の実施。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作問担当者や各担任と協力し、準備、作問、分析を依頼する。</li> <li>・学習用プリントの配布と事前準備。</li> <li>・資格取得、コンクール参加を奨励、補習体制の充実</li> <li>・進路対策補習、模擬面接を実施し、学力の向上、コミュニケーション能力の強化を図る</li> <li>・担任団、他の分掌と協力して、基礎力の向上に努める。</li> <li>・調査前欠点科目の計画的な学習推進。</li> <li>・朝読書の実施、図書館便りの発行、図書室のレイアウト変更、生徒の希望に沿った選書により、図書館利用を促し、資格取得、進路保障につなげる。</li> </ul>			
●心の教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>●生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動</li> <li>●いじめの早期発見、早期対応体制の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○(学校独自成果指標)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・「生命を尊重する心や献血への協力の大切さがわかった」と回答した生徒90%以上</li> <li>・5S運動を推進し、安全教育の充実と環境意識を高める。</li> </ul> </li> <li>○いじめ防止等について、共通理解、組織的対応ができていると回答した教員90%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部講師による性に関する講話及び献血セミナーを実施する。</li> <li>・企業等の5Sに対する取り組みを調査し、その内容を保健便り等に掲載するなどして、ものづくりに責任をもって取り組もうとする意識の向上を図る。</li> <li>・いじめの対応についての研修・会議を年間に3回以上行う。</li> <li>・いじめに関する生徒へのアンケートを定期的実施する。</li> </ul>							保健指導部 生徒会 工務・情報
●健康・体づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「望ましい食習慣と食の自己管理能力の育成」</li> <li>○(学校独自重点取組・任意)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・体力の向上</li> <li>・運動部活動の活性化</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「健康に食事は大切である」と考える生徒90%以上</li> <li>○(学校独自成果指標・任意)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・新体力テストデータを活用した体育の授業改善</li> <li>・運動部加入率を高める</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活状況調査の実施</li> <li>・心身の健康の保持増進に必要な情報を保健だより、食育だよりで発信する。</li> <li>・体育の授業で体力を高める運動を取り入れる。</li> <li>・部活動紹介、HP部活動ニュースの充実</li> </ul>							保健指導部  生徒会
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>●業務効率化の推進と時間外勤務時間の削減</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限を遵守する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議の討議時間設定、事前配布など、会議時間の短縮を図る。</li> <li>・定時退勤日を職場全体として週1回、個人による1回を設定し時間外勤務の削減を図る。</li> <li>・部活動指導については部顧問間で指導時間を調整し負担が偏らないようにする。</li> </ul>							管理職

(2) 本年度重点的に取り組む独自評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者
評価項目	重点取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組	進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
				○地域・保護者との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>○(学校独自重点取組・任意)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域と連携して高校の魅力を高める取組を推進する。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○(学校独自重点取組・任意)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒自身が地域貢献を通して、意識がどのように変化したかをルーブリック評価を行うことで分かる。平均3以上を目標とする。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報交換会やチーム会議の充実</li> <li>・うちやま百貨店にてワークショップや展示</li> <li>・各科課題研究を通して地域貢献</li> <li>・有工ふるさとオープン検定の実施</li> <li>・保護者の学校行事への参画により、本校の魅力を知ってもらう。</li> </ul>			

●…県共通 ○…学校独自 ◎…志を高める教育

<b>5 総合評価・次年度への展望</b>	・ ・ ・
-----------------------	-------------